

公明お知らせ

119号

K O M E I ・ E D O G A W A ・ T O K Y O

http://www.e-komei.com

発行：江戸川区議会公明党／平成27年7月

すくすくスクール（学童クラブ登録） 廃止された補食の見直し再検討へ動く！！



質問 「前教育長の時に補食が廃止されたが、様々な意見がある中で、保護者の責任による、補食の持ち込みについて前向きに検討すべきだ。」
答弁 教育長「クラブマネージャーなどの関係者の意見や保護者の声を聴き、社会環境の変化に配慮しながら、前向きに検討をしていきたい。」

改選後、初めての区議会定例会が6月23日から7月7日までの15日間行われました。
区議会公明党は代表質問において、かねてより議論を重ねてきた「すくすくスクールの補食のあり方」について白井教育長に今後の区の対応をたずねました。また、一般質問においても当面する本区の諸課題について質問しました。以下、質疑の抜粋を報告します。

平成27年 第2回定例会報告

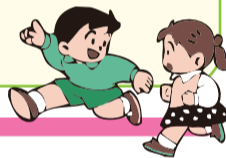
平成27年 第2回定例会報告

補食とは？

主に、すくすくスクールの学童クラブ登録児童に出す「おやつ」のこと。

すくすくスクールと学童クラブ

地域との連携で、放課後や休業日に全ての児童を対象に学校施設を活用して、自由な活動ができる場。この中に保護者が就労している児童を預かる学童クラブが設置されている。



突破口を開く！

平成25年に補食が廃止されて以来、区議会公明党は区民の皆様からの切なる要望を受け止め、教育長と議論を重ねてまいりました。廃止より2年が経過しましたが、このたび教育長から「前向きに検討する。」という答弁を引き出すことが出来ました。

今後とも、皆様の要望が一日も早く実現するように全力で取り組んでまいります。

問 2020年東京オリンピック・パラリンピックの今後の取り組みについて

答 新しい契機となるため、幅広いテーマでオリンピックに取り組んでいく。外国人旅行者をはじめ本区を訪れた人々の記憶に残るよう、区民や議会と議論を深めていきたい。

問 子どもの貧困対策における、「子どもへの学習支援」について



答 大きな行政課題として体系的に取り組む必要がある。子どもの貧困については、これまで各部が別々に対応してきたが、現在は関係部署が連携し、対応について検討を始めている。

問 防災行政無線における、ケーブルテレビを活用した取り組みについて

答 ケーブルテレビの活用は、非常に有効と考えている。放送局も意欲的であるので、できるだけ早く導入できるよう取り組んでいきたい。

問 熟年者が活躍できる長寿社会構築に向けた本区の取り組みについて

答 熟年者が生涯元気でいられるような環境を多面的に整備し、社会で活躍できるようなシステムを検討していきたい。(福祉部長)行政だけで構築できるものではなく、事業者や医療関係者、地域などあらゆる協力が必要である。多くの元気高齢者が大きな地域力として活躍できる仕組みを構築していきたい。

ご意見・ご要望はこちらへ！

TEL:03-5662-5112 / FAX:03-3674-5860



佐々木 勇一



竹平 智春



所 隆宏



太田 公弘



窪田 龍一



堀江 創一



関根 麻美子



伊藤 照子



中道 貴



鶴沢 悦子



竹内 進



田中 淳子



川瀬 泰徳